

事業番号	05 04 02	事業改善シート（令和 8 年度実施事業分）		☐ 当初要求	☐ 当初予算案	☒ 補正予算案	☐ 点検
事業名	生活困窮者支援事業	部局	健康福祉部	課・室	地域福祉課		
		実施期間	S25 ～	E-mail	chiiki-fukushi @ pref.nagano.lg.jp		

1 現状と課題

・物価高騰により生活困窮世帯の家計に深刻な負担が生じているとともに、複合的な課題を抱える相談者が増加しており、相談者に 応じたきめ細かな支援が必要である。
・長期末就労や就労継続困難な状況により、生活困窮に陥らない様、まいさぼにおける早期発見、早期支援など支援のあり方を確立 する。
・生活保護受給者が就職可能な求人はコロナ禍以降回復してきているが、十分な就労支援に結びついていない。

2 事業目的

・様々な要因により生活に困難を抱えている方の相談に応じ、生活改善や就業支援等を通じて本人が望む自立した生活の実現につな げる。
・資産や能力等を活用してなお生活に困窮する世帯に対して、困窮の程度に応じて必要な保護を行い、健康で文化的な最低限度の 生活を保障し、自立の助長を図る。
・関係機関と連携した集中的な就労支援等により、就労や社会参加等を通じて生活保護受給世帯の自立を図る。

3 事業目的を達成するための取組

①生活困窮者、社会的孤立者等の自立支援
生活にお困りの方への食料支援を充実させるため、長野県フードサポートセンター（ふーさぽ）の食料購入費を増額するとともに、町村 社旗福祉協議会が担う「まいさぼ出張所」での食料配布を新たに実施し、地域の身近な場所で支援を受けられる体制を整備 ※その他事業は当初予算及び6月補正予算のとおり
②生活保護の実施及び受給者への支援
当初予算のとおり
③生活保護世帯の学習支援
当初予算のとおり

4 成果指標

（推移の凡例 ↗：改善 ↘：悪化 →：変化なし —：数値なし）

No.	指標名	単位	R5年度	R6年度		R7年度		R8年度 目標値	達成 状況	目標値設定理由
			実績	実績	推移	実績	推移			
①-1	県の生活就労支援センターを利用した就労支援対象者のうち就労・増収した者の割合	%	78.1	67.0	↘	30.3	↘	68.0		直近3か年（R5・6実績及び予算案時点でのR7見込）の平均以上を目指す。
①-2	生活困窮者自立支援制度を通じた支援対象者の状態像が変化（ステップアップ）した割合	%	87.1	86.3	↘	90.9	↗	87.0		直近3か年（R5・6実績及び予算案時点でのR8見込）の平均以上を目指す。 ※R8年度 6月補正予算シートに記載したR7年度実績値が誤りだったため修正しました。（修正前：85.6、修正後：90.9）
②	生活保護受給者就労支援事業により就労に結びつく者	人	20	21	↗	24	↗	21		直近3か年（R5・6実績及び予算案時点でのR9見込）の平均以上を目指す。
③	学習塾費用等の助成を受け大学等を受験した者のうち進学した者の割合	%	100.0	100.0	→	100	→	100.0		学習塾費等の助成を受け大学等を受験する者全員の進学を目指す。

5 本事業が貢献する総合5か年計画の施策分野と達成目標

No.	施策分野（施策の総合的展開名）	達成目標 （☆印が付いているものは主要目標）	単位	直近3か年の状況						目標	
				年/ 年度	数値	年/ 年度	数値	年/ 年度	数値	年/ 年度	数値
4-1②	子ども・若者が夢を持てる社会の創造	生活保護世帯の子どもの大学等進学率	%	2022 (R4)	22.9	2023 (R5)	30.0	2024 (R6)	28.6	2027 (R9)	50.0
4-2①	年齢・性別・国籍・障がいの有無や経済状況等が障壁とな らない公正な社会の創出										

6 事業コスト

（単位：千円、人）

区分	予算額					決算額	職員数
	前年度繰越	当初予算	補正予算等	うち今回補正額	合計 (予算現額)	うち一般財源	
R8年度	787,304	2,671,656	22,968	16,128	3,481,928	777,207	49.9
R7年度	1,187,882	2,670,008	889,232		4,747,122	854,945	49.9
R6年度	44,080	2,540,314	1,563,733		4,148,127	847,163	49.9

事業番号	05 04 02	細事業一覧（令和8年度実施事業分）			☐ 当初要求 ☐ 当初予算案 ☒ 補正予算案 ☐ 点検
事業名	生活困窮者支援事業			部局	健康福祉部
				課・室	地域福祉課

細事業No.	細事業名		R6年度 予算現額	R7年度 予算現額	R8年度 予算
1	信州パーソナル・サポート事業		258,511 千円	240,355 千円	予算現額 276,159 うち今回 0 補正額 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和8年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	自立相談支援事業	委託	生活困窮者が抱える多様で複合的な課題を包括的に受け止め、一人ひとりの状況に応じた自立支援プランを作成し、関係機関と連携し就労支援等を実施 県設置まいさぼでの新規相談件数 700件		
2	就労準備支援事業	委託	生活困窮者の一般就労に向けた生活上の基礎能力を養う訓練等の事業を市と連携して広域的に実施 県内5地域において実施		
3	生活困窮家庭の子どもに対する学習・生活支援事業	直接委託	学習支援協力員による学習・生活支援を通じて、不登校や引きこもりで学習の機会がない子どもの学習機会を確保し、家庭の生活課題の改善を図る。 28町村1郡で実施		
4	生活困窮者の「絆」再生事業	補助金	NPO等民間支援団体が実施する生活困窮者等の居場所確保や交流事業に対し助成 補助団体数：6団体、助成額：3,000千円		
5	生活困窮者居住・就労支援事業	委託	住まいや就労などに課題を抱え、生活に困窮する相談者を支援するため、住まいに関する相談支援や、支援者の特性に応じた業務の調整を実施 県設置まいさぼ等へ相談員を4人（兼務あり）配置		
6	生活困窮者就労支援強化事業	委託	まいさぼの就労支援対象者のうち、経済的理由により就職活動を行うことが困難な者に対し、就職活動に必要な交通費、通信費等の支援を実施 全県のまいさぼで実施。延べ150件（1,084千円）		
7	生活者支援推進事業	委託	各種広報媒体（動画、チラシ、HP等）を活用し、まいさぼ認知度向上のための効果的な広報を実施 まいさぼのホームページの訪問者数月平均5,000人		

細事業No.	細事業名		R6年度 予算現額	R7年度 予算現額	R8年度 予算
2	生活保護費		2,499,487 千円	2,620,839 千円	予算現額 2,529,493 うち今回 0 補正額 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和8年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	生活保護費		保護決定した者に対し生活扶助費等を支給 保護決定した者が入通所する保護施設等に入所・通所施設事務費を支弁 見込額：2,266,793千円		
2	73条県費負担金		居住地がない又は明らかでない被保護者等に対し市が支弁した生活保護費等の費用の1/4を負担 見込額：74,969千円		

細事業No.	細事業名		R6年度 予算現額	R7年度 予算現額	R8年度 予算
3	生活保護受給者就労支援事業		16,041 千円	18,047 千円	予算現額 19,066 うち今回 0 補正額 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和8年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	就労支援員による就労支援	直接	就労支援員による被保護者の就労相談や就労後の職場定着を支援 就労支援員：5人配置（佐久、上伊那、下伊那、松本、長野福祉事務所）		

細事業 No.	細事業名	R6年度 予算現額	R7年度 予算現額	R8年度 予算
4	生活保護世帯の子どもの大学等進学支援事業	7,985 千円	7,984 千円	予算現額 2,898 うち今回 0 補正額 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和8年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）	
1	生活保護世帯の子どもの大学等進学支援事業	補助金	生活保護世帯であることを理由に大学等への進学を諦めることがないよう、市と連携し、ケースワーカーを通じた相談・支援を実施するとともに、学習塾に要する費用等を助成 補助人数：8人	

細事業 No.	細事業名	R6年度 予算現額	R7年度 予算現額	R8年度 予算
5	住民税非課税世帯エアコン設置促進事業	－ 千円	376,207 千円	予算現額 376,183 うち今回 0 補正額 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和8年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）	
1	住民税非課税世帯エアコン設置促進事業	補助金	生活困窮者の命と健康を守るため、市町村が実施するエアコン購入等に係る支援策の一部費用を補助 市町村への補助額376,183千円	

細事業 No.	細事業名	R6年度 予算現額	R7年度 予算現額	R8年度 予算
6	生活困窮者セーフティネット構築支援事業	71,295 千円	126,538 千円	予算現額 105,976 うち今回 16,128 補正額 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和8年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）	
1	生活困窮者への生活必需品支援事業	補助金	・まいさばに相談のあった生活困窮者に対して、生活必需品、LED照明を提供するため、長野県社会福祉協議会へ補助 ・物価高騰に直面する生活困窮者への迅速な支援を行う。 約700件の生活必需品の提供	
2	食料支援セーフティネット構築支援事業	委託	・まいさばに相談のあった生活困窮者に対して、「長野県フードサポートセンター」において、ニーズに応じた多様な食料を安定的に提供（生活にお困りの方への食料支援を充実させるため、長野県フードサポートセンター（ふーさば）の食料購入費を増額するとともに、町村社会福祉協議会が担う「まいさば出張所」での食料配布を新たに実施し、地域の身近な場所で支援を受けられる体制を整備） 約3,500件の食料を支援	

細事業 No.	細事業名	R6年度 予算現額	R7年度 予算現額	R8年度 予算
7	価格高騰特別対策事業	1,285,954 千円	1,191,622 千円	予算現額 6,640 うち今回 0 補正額 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和8年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）	
1	保護施設価格高騰対策支援事業	交付金	物価高騰に直面する救護施設の安定的なサービス提供を支援するため、光熱費、食事代の価格高騰分の一部を助成 施設数：8施設	

細事業 No.	細事業名	R6年度 予算現額	R7年度 予算現額	R8年度 予算
8	生活保護システム改修事業	3,561 千円	165,530 千円	予算現額 165,513 うち今回 0 補正額 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和8年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）	
1	生活保護システム改修事業	委託料 その他	平成25年生活扶助基準改定に関する最高裁判決を踏まえ保護費等を追加支給に係るシステムの改修 委託料：51,787千円	